

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

岡山公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	6,817件	・ 求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。 ・ 正社員や人手不足分野におけるミニ面接会・管理選考を更に積極的に実施し、就職促進を図る。 ・ 求職者マイページを活用し、積極的な求人情報の提供を図る。 ・ 模擬面接による支援を継続し、選考に不安を持つ求職者に対して寄り添った支援を行うとともに、求職者の信頼を得ること で求職者数の増加を図る。
	充足数（一般、受理地ベース）	8,307件	・ 職員による事業所訪問を積極的に実施し、求人票以上の情報の更なる充実によりマッチングを図るとともに、必要に応じた事業所への条件緩和や早期充足に向けた提案を積極的に行う。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,465件	・ 再就職手当制度を積極的に周知し、再就職意欲の喚起を図る。 ・ 窓口担当者一日一人4件以上の紹介実施を全体の目標として意識付けを行い、選定した早期あっせん対象者を中心に、職業相談日の指定等綿密な職業相談・紹介を行う。
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	712件	・ 職業訓練による能力開発支援、個別求人開拓を含め、各専門窓口を有するハローワーク岡山全体でのチーム支援を図り、対象者の正社員就職への取組みを図る。 ・ 長期にわたり不安定就労を繰り返してきた者に寄り添った相談を行うことにより、自己の能力、魅力、長所の自覚を再確認させ、自己決定、意思決定への促しを図ることにより、正社員就職への取組みを図る。
	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	63.3%	・ 岡山市との協定による生活保護受給者等就労自立促進事業を継続実施し、ハローワーク窓口への積極的誘導を行う。 ・ ハローワーク岡山において独自開発したショートタイム求人を有効的に活用し、生活保護受給者に積極的に提供し、就職を図るとともに、職場定着指導を行うことで生活保護受給者が自信を持って自立できる取組みを図る。
	障害者の就職件数	622件	・ チーム支援をこれまで以上に強化し、所内はもちろんのこと、他機関と協力を図り、未達成事業所を中心とした求人開拓を進めるとともに、大規模面接会等を活用し、障害者雇用に積極的な事業所への働きかけを強化する。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター(おおむね35歳未満)の件数	716件	・ 若年者に対して正社員就職の重要性を伝えるとともに、適性検査、応募書類の添削、模擬面接の実施など、当所の職業相談メニューを活用し正社員就職に結びつける。 ・ 事業所に対して求人条件の緩和を勧め、正社員求人の確保を図る。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	・ 求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。 ・ 応募書類の作成支援及び模擬面接を継続実施する。 ・ 各種セミナーの開催を継続実施する。
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	188件	・ 求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図るとともに、ミスマッチ解消に向けた各種セミナーの開催を図る。 ・ ハローワーク岡山において独自に開発したショートタイム求人の活用を図りながら、面接会、管理選考を実施し、応募機会を増やすことにより就労意欲の高い高齢者の就職促進を図る。

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

津山公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	3,162件	・ 求職者担当者制による個別支援を積極的に実施する。 ・ 会社説明・面接会、就職支援セミナーを定期的に開催する。 ・ 求職者ニーズに合う求人を確保するため、新規等求人の開拓に努める。
	充足数（一般、受理地ベース）	2,873件	・ 充足会議を定期的に開催し能動的なマッチング、求人の充足を図る。 ・ 人材サービスコーナーにおいて人手不足分野の職種について積極的・能動的なマッチングを図る。 ・ 職員による事業所訪問を実施し、求人票の内容以上の情報収集に努める。 ・ 会社説明、面接会を定期的に開催する。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	851件	・ 求職者担当者制を活用した早期再就職支援を実施する。 ・ 再就職手当の活用を含めた早期再就職のメリットについて説明を行って意欲の喚起を図る。 ・ 認定日に併せて会社説明・面接会を開催する。
所重点指標（※）	障害者の就職件数	218件	・ 障害者面接会を開催する。 ・ 能力開発のため職業訓練制度を周知し受講あっせんを行う。 ・ トライアル雇用助成金、特定求職者雇用開発助成金制度を活用した支援を実施する。 ・ 関係機関と連携し、採用の準備段階から採用後の職場定着までの一貫した企業向けチーム支援事業を実施する。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	203件	・ 求職登録時において対象者の的確な把握に努める。 ・ 求職者担当者制による個別支援を積極的に実施する。 ・ トライアル雇用助成金、特定求職者雇用開発助成金制度を活用した支援について事業主に周知を図る。
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	116件	・ ハロトレセミナー、職業訓練相談会、見学相談会を実施して周知に努め、受講生の確保を図る。 ・ 訓練受講中の者に対しては、修了後速やかに就職ができるよう訓練実施機関と連携を図りながら、積極的な就職支援を行っていく。 ・ 訓練受講修了までに就職が決まらなかった者は求職者担当者制のもと継続した支援を行い、早期就職を図る。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	・ 求職者担当者制による個別支援を積極的に実施する。 ・ 応募書類の作成指導を個別に実施するほか、セミナー等集団指導を行う。 ・ 子育て女性等就職支援協議会を開催し、関係機関との連携を図る。

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和４年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

倉敷中央公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	7,134件	本所及び出張所において、原則として担当職員・相談員が常時一定数以上の求職者担当者制を実施する。
	充足数（一般、受理地ベース）	7,180件	求人担当者制において担当した求人1件につき、1件以上の充足を目指す。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,191件	・ 本所において、常時5名以上の求職者担当制を実施する。 ・ 就職支援ナビゲーター（早期）の年間支援対象者150名以上を目指す。
所重点指標（※）	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	63.3%	地方自治体との連携を強化することにより「福祉・ジョブサテライトみずしま」の支援対象者数171人以上、就職件数108件以上、就職率63.3%以上を目指す。
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数	690件	担当者1人あたり常時最低10名以上の未就職者・未内定者担当者制（既卒3年を含む）を実施する。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	639件	担当者1人あたり常時最低10名以上の求職者担当者制を実施する。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター（おおむね35歳未満）の件数	801件	担当者1人あたり常時最低15名以上の求職者担当者制を実施する。
	人材不足分野の就職件数	1,942件	求職者担当者制によるきめ細かな相談により職種理解を深めることによる就職促進、マザーズコーナーでの重点支援対象者への取り込みを実施する。
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	167件	担当者1人あたり常時最低5名以上の高齢求職者担当者制を実施する。

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

玉野公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	869件	・ 的確な求職者ニーズの把握 ・ ハローワーク支援メニューの積極的活用 ・ 面接会（管理選考）等の積極的開催 ・ 求職者担当者制による就職支援サービスの充実 ・ 求職者マイページの開設・利用勧奨 ・ シニアコーナーの利用勧奨 ・ 求職者種別を的確に把握するためのコード入力の徹底
	充足数（一般、受理地ベース）	663件	・ 事業所見学会の開催による詳細な求人内容の把握と情報提供の実施 ・ 画像情報の積極的収集 ・ 職員による事業所訪問及び事業所担当者制の実施 ・ 収集した事業所情報の近隣ハローワークへの電話・メールでの情報提供 ・ 求人者マイページの開設・利用勧奨
	雇用保険受給者の早期再就職件数	225件	・ 早期再就職メリットの周知による再就職手当等の積極的活用 ・ 認定日での再就職手当支給額のシミュレーションを実施 ・ 雇用保険受給者を主体とした求職者担当者制による就職支援サービスの充実 ・ アンケートによる求職者ニーズの把握及びフォローアップの実施 ・ 就職支援セミナー（中高年向きを含む）への参加勧奨 ・ 認定日に合わせた面接会、会社説明会の開催 ・ 求職者マイページの積極的活用 ・ シニアコーナーの利用勧奨
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	47件	・ 求職者種別を的確に把握するためのコード入力の徹底 ・ 求職者マイページの開設・利用勧奨 ・ 求職者担当制による支援の実施 ・ 氷河期世代限定求人及び歓迎求人の確保 ・ 応募書類添削指導 ・ 基礎自治体、地域若者サポートステーション等関係機関との連携
	人材不足分野の就職件数	247件	・ ハリーアップ求人コーナーを活用した企業PRの実施 ・ 所内での事業所説明会等、業務内容を求職者に周知する場の提供機会の増大を図る ・ 希望職種検討中の求職者及び当該分野における有資格者への働き掛けを強化する

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和４年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

和気公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	1,254件	・ 求職者担当者制の充実、積極的活用 ・ ハローワーク支援メニューの周知徹底、積極的活用 ・ 来所勧奨型紹介等の能動的マッチングの推進 ・ ミニ面接会の定期的開催及び参加勧奨 ・ 同一労働市場圏求人情報の提供等、積極的活用
	充足数（一般、受理地ベース）	997件	・ 求人充足会議の計画的開催・充実によるマッチング強化 ・ 求人者担当制による充足支援 ・ リーフレット等を活用した求人条件緩和指導 ・ 事業所訪問による画像情報等の積極的な収集及び、求職者に対する情報のフィードバックを促進 ・ 正社員求人を対象としたミニ面接会の積極的開催
	雇用保険受給者の早期再就職件数	367件	・ 早期再就職メリット周知による再就職手当の有効活用 ・ 給付制限中の者に対する職業相談の充実 ・ 認定日に合わせたミニ面接会の積極的開催
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	120件	・ 求職登録受付時における的確な対象者の把握 ・ ミニ面接会等への参加勧奨による就職意欲の喚起 ・ 職業訓練制度・支援制度の周知による就職意欲の喚起
	障害者の就職件数	106件 【前年度実績以上】	・ 求職者担当者制の充実、積極的活用 ・ 求職者マイページ等を活用した積極的な求人情報提供 ・ 未達成企業を中心とした求人開拓の実施

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和４年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

高梁公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	885件	双方向型及び一方向型の求職者担当制による早期再就職のための支援を行う。
	充足数（一般、受理地ベース）	847件	求人充足会議において選定した求人について、求人担当者制による求人充足のための支援を行う。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	229件	再就職希望アンケートを活用した求職者担当者制による早期再就職のための個別支援を行う。
所重点指標（※）	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数	109件	高等学校、大学等と連携した支援及び求職者担当者制による個別支援を行う。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	55件	市町との連携及びメディアを活用した利用勧奨を行うとともに求職者担当制によるきめ細かな支援を行う。

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

令和４年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

笠岡公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	2,064件	・ 求職者担当制による個別支援の強化 対象者総数210人、就職者数126人（就職率60. 0%以上） ・ 初回認定日における求職者の緊要度・ニーズ把握及び情報提供 ・ 一体的実施における就職支援。就職件数800件以上 ・ 一日ハローワーク等による相談窓口への誘導、就職支援の強化
	充足数（一般、受理地ベース）	1,653件	・ 求人充足会議（週１回）の開催及び充足マッチングの実施 ・ 充足可能性基準に沿った未充足求人のフォローアップの実施 ・ リフレッシュコーナーの活用、管理選考の機動的実施 ・ 事業所訪問の継続実施及び求人条件緩和の指導・提案の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	547件	・ 求職活動支援セミナーの受講勸奨（初回講習及び窓口相談） ・ 給付制限期間中の来所勸奨による職業相談の実施 （給付制限中に初回認定日を含む２回以上） ・ 再就職手当の積極的周知
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	157件	・ 求職者担当制による正社員就職の能動的マッチングの強化 ・ 正社員求人応募への積極的勸奨 ・ トライアル雇用制度の活用
	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	63.3%	・ 母子家庭の母等に対して、逆支援を積極的に勧める ・ 窓口において的確な求人の提案 ・ 受講給付金を活用した職業訓練の周知
	人材不足分野の就職件数	539件	・ 事業所・求職者に対して会社説明会への参加の呼びかけ ・ 介護就職ディでの面接会を実施 ・ 介護分野の訓練案内の強化

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

令和４年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

西大寺公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	1,913件	・ 求職者担当者制の充実と能動的マッチングの推進 ・ 面接会・管理選考の開催による就職促進 ・ 応募書類の作成支援の強化
	充足数（一般、受理地ベース）	1,677件	・ 職員による事業所訪問の積極的实施 ・ 条件緩和指導や早期充足に向けた提案の積極的实施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	558件	・ 再就職手当活用リーフレットによる勧奨の強化 ・ 認定日における能動的マッチングの推進
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	128件	・ 支援対象者の的確な把握 ・ 就職氷河期世代対象専用求人・歓迎求人の確保 ・ 求職者担当者制による綿密な職業相談の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター（おおむね35歳未満）の件数	265件	・ 支援対象者の的確な把握 ・ 求職者担当者制による綿密な職業相談の実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	76件	・ 高年齢者受入可能求人の量的確保 ・ 求職者担当者制による綿密な職業相談の実施

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。